

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん！

～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

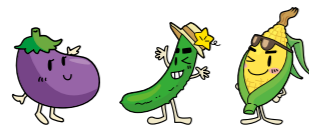
白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

農林課 ☎22-1253



●8月の人気農産物

ナス、キュウリ、トマト、サヤインゲン、トウモロコシ、桃 など



軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

生産者とおしゃべりをしながら楽しいひとときを過ごしてみませんか？

●場所 すまいるひろば
☎29-2451、山田 ☎26-1345

小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

年末年始を除いて毎日9:00～18:00営業！
8月8日(土)～13日(木)の6日間、「小十郎の郷お盆セール」を開催します。2,000円以上お買い上げの方に、野菜1点(100円相当)をプレゼント！ 大好評のお盆用切り花もご奉仕価格で販売します。

●場所 JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
(福岡長袋字八斗蒔)
☎小十郎の郷 ☎22-0881
http://www.kojuro-sato.com



パーバ工愛市(クラブいち)

今月は旬の野菜のほか、生花、おこわ弁当、漬物などがオススメです。また、毎年恒例の「盆盆市」も開催します。生花や果物、新鮮夏野菜を取りそろえてお待ちしております！

■盆盆市

① 8月8日(土) 9:00～12:00 (JAみやぎ仙南福岡支店構内店)、② 8月12日



▲ほおずきはお盆飾りの定番 ▲小菊

(水)9:00～12:00 (旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい、JAみやぎ仙南福岡支店構内店) 両店舗同時開催します！

- ・旧JAみやぎ仙南白石地区事業本部ななめ向かい (パーバ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です！) 毎週水曜日 9:00～12:00
- ・JAみやぎ仙南福岡支店構内店 (旧あぐりハウス白石) 毎週土曜日 9:00～12:00

※8月15日(土)は臨時休業します。

☎JAみやぎ仙南女性部白石地区パーバ工愛市 ☎25-3531

青っ葉市直売所

月1回の「サービスデー」(定期市)も好評開催中！お買い上げ金額にかかわらず、好きな新鮮野菜1点をサービスします。

また、お盆恒例「盆花市」

①～③の3店で、8月12日(水)9:00～12:00に同時開催！

小菊やアスター、旬の新鮮野菜などを販売します。



▲色鮮やかなアスター。お供え物にいかがですか？

①ポーチパーク内 毎週水・土曜日9:00～12:00

②本郷店(旧国道113号角田街道踏切そば) 毎週水曜日9:00～12:00

③いきいきプラザ 毎週土曜日9:00～12:00

※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。
☎佐藤よし子 ☎25-8860

小原いきいき直売所 11月末まで毎日10:00～15:00営業！(悪天候により休業あり)

8月9日(日)「第12回夏の検断屋敷まつり」を開催！小原の夏の風物詩をお楽しみください(26ページ掲載)。

●場所 小原材木岩公園内
☎小原いきいき直売所 ☎29-2760

馬牛沼産直センター

8月8日(土)から13日(木)までの間、休まず営業します。旬の野菜はもちろん、毎年好評の桃やお盆用の切り花を販売します。

毎週火・木・土・日曜日9:00～18:00

●場所 国道4号沿い馬牛沼付近
☎馬牛沼産直センター ☎25-0520



羽山朝採り市 毎週土曜日9:00～12:00

人気農産物であるトウモロコシやあま～いトマト、お盆用花なども取りそろえ、皆さまのお越しをお待ちしています。

●場所 犬卒都婆公会堂前
☎小畑 胖 ☎27-2236

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。

※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内(未発表のものに限る)。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

市民文芸

お祭の如くに蛙鳴きにけり 末吉アツ子
青々と藤の実数多風にゆれ 大庭美智子
夏めくや海外からの城の客 菊川いつ子
紫陽花の雫さらさら輝きぬ 木須 律子
更衣毎年悩む何着よか

俳壇

山家 弘子 選

垂れ下がる青息吐息の濃きみどりナスビの畑
へしめり欲し 高橋 政男
嫁ぐ日に持参せしより六十年ミシンよき音今
もつかはる 八島 正子
太陽光発電に障りあるとして忽ち栗の木伐り
れてしまふ 佐藤喜和子
年輪やふしくれ立てる我が手を見もどるにも
どれぬ一世とおもふ 菅野ちさよ
石を打つ雨音ひびき猫が鳴くりズミカルに聞
こえる不思議 別当内信夫
祖父母いて卓袱台かこみ雑炊をすくって食べ
た夕餉なつかし 門脇 貞造
ながきこと眠りをりたる桐の下駄履きて軽き
よ朝を出でゆく 高子うぶん
けさもまた仏間に居ればささやきか桑の葉擦
れのひとしきりする 佐藤 啓子
床に臥す母へ仕方なき口ごたえ返ることばの
涙声なる 桜井真喜子
田植えせしあとに白鷺舞いおりて優美なる所
作しはし見とる 小室 蓉子

評 一首目、結句の確かな把握が生かされて
いる。また、二句・三句、「き」音の連続も
おもしろい。
二首目、昔の足踏みミシン、手入れもい
のだらう。思い入れがよく出ているお作。
三首目、作者と栗の木とのこれまでが、お
のずと思われる。世相も写しているよう。

柳壇

四電 英夫 選

評 一句目、十葉はどくだみの名でよく知ら
れている。繁殖力が強く、どこまでも広がる。
そのことを「余白なきまで」と言い切ったこ
とで佳句になった。
二句目、夏スキーを楽しんでいる人がいる。
炎ゆるような真つ青な空を背負って滑り降り
てくるのを驚嘆とともに讃えているのである。
三句目、野原や道端に自生する蔓性の草で
からみついて咲く。日中に開き夕方に萎むの
で昼顔の名がある。朝顔に似た薄紅色の、小さ
な可憐な花を「人恋ふる」と見た作者の感性。

九条へ戻れもどれと天の声 草野 清
国技館強いばかりじゃ綱が泣く 阿部はぎの
足技が過ぎて招いた自殺点 門脇 貞造
柵回したずら猫と知恵比べ 佐藤 啓子
きつと明日いいことあると床につき 安藤 聡
静けさも身構え待つ気噴火予知 村上 照夫
風評にキャンセル悲し観光地 末吉アツ子
酔うほどに十八番飛び出す祝酒 小室 蓉子
農作業雨のおかげで骨休め 菅野ちさよ
行つてきます今朝も遺影に声をかけ 遠藤 舞

幻想的なホタルの光に感動！

第13回ホタル祭り



1_ダンスを披露する弥治郎ダンサーズ
2_「景綱雛子」「孫太郎太鼓」など計3
曲を演奏する大鷹沢こども太鼓 3_「お
がる石」までの道を飾った花灯路 4_開
会式のラストを飾ったよさこい走乱白石
城。来場者の皆さんと一緒に踊った最後
の曲では、会場が笑顔であふれました

6月27日、白石薬師堂ホタルの里を守る会(村上隆会長)と白石温泉薬師の湯共催の「第13回ホタル祭り」が白石温泉薬師の湯で開催されました。薬師の湯で行われた開会式には市内外から約200人が来場。大鷹沢こども太鼓の演奏や弥治郎ダンサーズのダンス披露、よさこい走乱白石城の皆さんによる力強い演舞などを楽しみました。その後、通称「おがる石」まで移動。小雨が降る中、ゲンジボタルの光を見つけた来場者たちからは「いたよ!」「きれい」など、歓声が上がっていました。